

No.182 宮崎県高原町（官民連携推進）

地域力創造アドバイザー	吉田 雄人（よしだ ゆうと） 氏（A764）
活用分野	関係人口の創出・拡大
活用期間（頻度）	令和7年度～令和9年度（現地にて毎週2～3日程度・オンラインで月10時間程度）
キーワード	# 関係人口 # 交流人口 # 企業版関係人口 # 民間人材 # 官民連携 # 二地域居住 # 若手活躍 # 地域商社 # 移住者交流

【目的】

「産業官民連携推進官」として、行政と民間をつなぐ官民連携のハブ機能を担っている。

主要な目的は「企業版関係人口づくり」で、地域の活性化や課題解決の担い手として、町外事業者の「関わりしろ」を見出し、地域の主要なプレイヤーと繋げることである。

具体的には、企業版ふるさと納税や地域活性化起業人制度を活用した外部人材の導入、「奥霧島地域商社ツナガルたかはる株式会社」の設立支援、橘ブランドの商品化、地域事業者と移住事業者の交流・マッチングの機会づくりなどを支援している。



（首都圏企業との連携協定締結）

【内容】

- 「高原町企業版関係人口づくり推進協議会」の運営
主に首都圏の企業経営層を招聘し、町内の地域課題に触れる機会を創出し、官民連携でその解決を図るためのプラットフォームを運営している。

- 「高原まるごと交流会」の企画運営

移住事業者と若手事業者の交流・マッチングの場を創出し、郷土愛の醸成をしつつ、民間プレイヤー同士の新規事業連携を支援している。



（首都圏企業の企業研修in高原）

【成果（見込み）】

- 企業版関係人口づくり推進協議会

令和7年12月末時点で69社が加入。令和7年度の連携協定は2件。

- 高原まるごと交流会

年3回の交流会開催。毎回30人以上の参加。移住者と民間事業者の関係性構築。



（移住者・若手事業者のまるごと交流会）